

## 令和6年度の重点課題

○5年男子  
「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」において2年間、県平均かつ全国平均より低い。

○5年女子  
すべての種目において、2年間、県平均かつ全国平均より高いが、握力においては、1kg高い程度である。

○5年全体  
男子の「反復横跳び」「20mシャトルラン」「50m走」に課題がある。

上記の課題を受けて具体的に  
取り組んだ事項

○冬のマラソン大会やなわとび記録会といった体育関係の行事に向けて、関連する授業内で前もって練習を積み重ねることで、記録を向上させることや達成感を得ることができるようになった。

○冬期の体育の授業で、反復横跳びや縄跳び(前跳び・かけ足跳び・あや跳び)に毎時間取り組んだ。

○体育集会でサーキットトレーニング、マラソン、縄跳びを行い体力の向上を図った。

○児童に実現可能な目標設定をさせることで、運動への意欲が継続するようにした。

## 令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

| 男子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 | 女子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 19.17 | 19.83 | 36.33 | 42.67 | 50.17     | 9.20 | 156.33 | 26.17 | 56.67 | 第5学年 | 15.89 | 21.89 | 40.89 | 41.56 | 52.25     | 9.73 | 144.33 | 15.44 | 60.75 |

県平均値かつ全国平均値未満

## 令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

| 男子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 | 女子   | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20mシャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ボール投げ | 体力合計点 |
|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-----------|------|--------|-------|-------|
| 第5学年 | 19.17 | 19.83 | 36.33 | 42.67 | 50.17     | 9.20 | 156.33 | 26.17 | 56.67 | 第5学年 | 15.89 | 21.89 | 40.89 | 41.56 | 52.25     | 9.73 | 144.33 | 15.44 | 60.75 |

県平均値かつ全国平均値未満

## 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

| 男子   | 好き    | やや好き  | やや嫌い | 嫌い   | 女子   | 好き    | やや好き  | やや嫌い | 嫌い   |
|------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|------|------|
| 第5学年 | 50.00 | 50.00 | 0.00 | 0.00 | 第5学年 | 77.78 | 22.22 | 0.00 | 0.00 |

## 学校独自の意識調査

○運動会と水泳授業についての児童アンケート「目標に向かって取り組み、自分の目標を達成できた、成長を感じられた。」について肯定的な回答の割合

・運動会1～6年:97% 水泳授業1～6年:99%

## 重点課題

## 情意面での課題

男女ともに特になし。

## 体力面での課題

○5年男子  
「上体起こし」や「長座体前屈」に課題がある児童がいる。

○5年女子  
「上体起こし」や「ボール投げ」に課題がある児童がいる。

## 重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

## 体育の授業で行う取組内容

○各単元において、昨年度の記録等をもとに自分が達成可能な目標設定を行うように指導する。

○「できるようになってよかった。」「楽しかった。」「終わらないように、」「なぜできるようになったのか。」「なぜできなかったのか。」「を考えさせるふり返りを行う。

## 体育の授業以外で行う取組内容

○引き続き週1回の体育集会で、サーキットトレーニング、マラソン、なわとび等に取り組む。

○外遊びを推奨し、運動時間の確保と体力の向上を図る。

○児童に実現可能な目標を設定させる。達成を繰り返すことで運動に対する意欲を高めていく。

令和8年度の  
重点目標値

○男女ともに全種目を県平均かつ全国平均値以上にする。